

学校だより



うっとうしい梅雨の季節が近付き、カエルの合唱と共に、実りの秋に向けての田植えも始まりました。気が付くと本年度もあっという間に2か月が過ぎ、1学期の半分が終わってしまいました。運動会も終わり、これからは落ち着いて学習に取り組めるよう、子どもたちの意欲を引き出し、めあてをもたせて頑張らせたいと思います。



ところで、1学期の大きな行事である運動会を通して、子どもたちは、最後まで諦めずに頑張ることの大切さや友達と協力することの良さを感じたのではないのでしょうか。PTA役員の皆様を中心に、準備・当日の係・片付け等、大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。また、保護者・地域の皆様には、最後まで子どもたちに温かい声援をおくってくださりありがとうございました。今後とも学校教育へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

【人権教育】

人権意識の高揚を図り、子どもたち一人一人が、「差別やいじめのない明るい学校」にしていくためにはどうすればよいかを考え、実践しようとする気持ちをもつことができるように、6月1日から6月15日の期間を校内人権週間として、様々な取組を行います。

- 学級のめあての作成と実践
- 何でも相談（児童の心配事や悩み等の把握）
- なかよし集会（6月14日）
- 友達がしてくれてうれしかったことをカードに記入して掲示
- なかよし遊び
- 人権に関する授業（道徳や学級活動等）

【小中連携】

本年度も鴨方中学校と中学校区の3小学校は、児童・生徒の健やかな成長のために連携した取組を行います。その一つとして、月1回、児童の登校時間帯に生徒会を中心とした中学生が校門の所に立ってあいさつ運動をしてくれます。

5月23日（水）には、あいにくの雨にもかかわらず、10人の生徒があいさつ運動をしてくれました。児童たちは、あいさつをしながら中学生のお姉さん・お兄さんの差し出した手にタッチをし、笑顔で一日をスタートすることができました。



参観日のご案内

6月21日（木）

- ・授業参観 13:50～14:35
※1年生は、歯磨き指導があります。
- ・一斉下校 14:45～
- ・学級懇談 14:50～15:35
※5年生は、サマーキャンプについての保護者説明会があります。

6月の生活目標「安全な暮らしをする」

安全な暮らしのためには、「自分の身は自分で守る」ことが第一です。火災・地震・交通事故・水難事故など、いつ・どこで起こるか分からない災害や事故に対しても、日頃から気を付けて生活することが大切です。命に関わることなので、学校では繰り返し指導しますが、ご家庭でもよろしくお願いいたします。



【 幸せ 】

「あなたは今幸せですか？」こう問われて「幸せです。」と答えられる人がどれだけいるでしょう。「そもそも幸せとは何だろう？」から始まる人も多いかもしれません。

相田みつを氏の詩に『**しあわせは いつも じぶんの こころが きめる**』とあります。幸か不幸かは自分の心、考え方次第という意味です。ふと胸に手を当てて考えてみると、実は自分が幸せであることに気付かされます。そして、たくさん手に入れた物があるのに、ない物ねだりをしている自分にも気付かされます。



イエローハットの創業者である鍵山秀三郎氏は、『**幸せは 三つある**』とおっしゃっています。「してもらう幸せ」「できるようになる幸せ」「**してあげる幸せ**」です。してもらうのは、誰でも幸せを感じます。できるようになるのも幸せなことです。三つ目の人の役に立つ自分を自覚することができたとき、人はもっとも生き甲斐としての幸せを実感できます。三つ目の幸せを早く手に入れられるように、子どもたちを家庭と学校で育てていきましょう。